

一部新規

担当 計画調整課 総括・SDGs推進担当
内線 2133

目的

あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる「日本一暮らしやすい埼玉」を実現するため、多様なステークホルダーとの協働を通じて埼玉版SDGsを推進する。

事業概要

寄附募集事業

1 埼玉版SDGsの推進 20,359千円

(1) 埼玉版SDGsの推進 11,887千円

埼玉版SDGsを推進するため、全てのステークホルダーが自主的にSDGsに取り組める環境を全県的に整え、活動を支援する。(内容: パートナー登録制度の運用 1,595千円、シンポジウム等の開催経費 1,196千円、アプリの運用 8,080千円、広報・啓発経費 1,016千円)

企業・団体等向け



取組へのサポート

- ・埼玉県SDGsパートナー登録制度(年3回募集)
- ・シンポジウム等の開催(3回程度)

県民向け



県民レベルの参加促進

- ・アプリによる普及・参加促進
- ・イベント等による意識醸成

市町村向け



連携して全県展開

- ・先進的SDGs事業への支援
- ・県内市町村との連携強化

庁内



部局横断で推進

- ・埼玉県SDGs庁内推進本部会議(2回)
- ・5か年計画に反映

(2) 企業のSDGs情報開示支援及び認証(新規) 8,472千円

中小企業が取引関係の中で求められるSDGsの具体的な取組項目を整理し、SDGs情報開示を促す仕組みを構築するとともに高いレベルでSDGsに取り組んでいる企業を認証する制度を運用する。

(内容: 企業のSDGs情報開示の支援 1,300千円、認証制度の運用 7,172千円)

[取組内容]

- ・SDGs認証制度の構築・運用(年1回募集、25者程度認証見込み)
- ・SDGsの具体的な取組項目を中小企業が開示するための支援ツール及び認証制度の広報

[スケジュール]

令和6年度
・基準策定

令和7年度
・情報開示支援ツールの展開(夏頃~)
・認証企業の募集・認証(年度後半)

令和8年度以降
・認証制度本格運用
(年2回募集)

<認証・登録制度の体系>

